

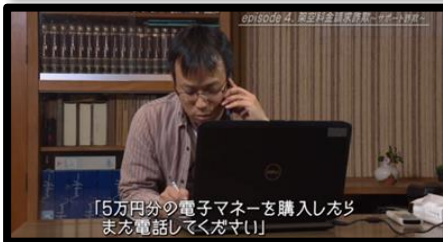
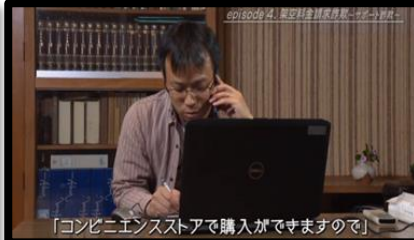
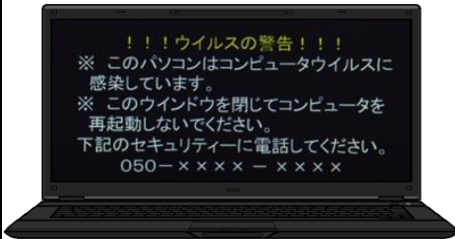
防犯情報



100万円を超える「サポート詐欺」被害が発生！

6月26日、宇部市内において、パソコンの画面上に突然表示された「偽警告」に従い、画面上に表示された電話番号に連絡した結果、セキュリティ対策料金として高額な電子マネーを要求され、だまし取られる被害が発生しました。

偽警告による詐欺手口を紹介しますので、被害に遭わないよう注意してください！



<通称：サポート詐欺>

- ① 画面上にウイルス感染を装った偽物の警告表示が出現（警告音や音声案内を流して不安を煽る）
- ② 表示された番号に電話をすると遠隔操作アプリのインストールへと誘導
- ③ 遠隔操作が始まるとパソコン診断等と称して、全く関係のない情報をウイルスの感染結果として表示
- ④ サポート料金として電子マネーカードでの即時支払いを要求

被害に遭わないための大原則：偽物（詐欺）疑い、電話をかけない！

- ・ 万が一電話をかけても、電話口の相手が片言の日本語を話していたり、グループプレイカード等の電子マネーカードによる支払いを要求してきた場合は、自ら電話を切断
- ・ 警告画面が消えない（閉じるボタンがない）場合は、パソコンを再起動するか、キーボード操作で【Alt】 + 【F4】を同時に押して開いている画面を閉じる、または【Ctrl】 + 【Shift】 + 【Esc】を同時に押し、タスクマネージャーを開いてブラウザを強制終了
- ・ 相手の指示でインストールした遠隔操作アプリ等は削除

身近なところから「防犯力強化」を！

～みんなで、声掛けあって、被害防止～

引用元：生活環境課サイバーセキュリティ
パートナーシップだよりNo.8

（担当） 生活安全企画課